

# 町田 健一先生の略歴および主要業績

## MACHIDA, Kenichi

### History and Bibliography

生年月日 1949年5月11日

(2010.4より) 国際基督教大学・  
大学院後期課程 教授(教育学)

#### 学歴

- 1973.3 東京学芸大学教育学部A類 数学科(数学教育) B.A.
- 1974.3 国際基督教大学大学院 専攻科 理科教育法(Certificate)
- 1976.3 国際基督教大学大学院 教育学研究科 理科教育法・物理専攻 M.A.
- 1982.3 Loma Linda University. 大学院教育学研究科教育課程・教授法専攻 Ed.S. (Ed. Specialist)
- 1984.3 University of California, Riverside, 大学院教育学研究科, 教育心理学 Ph.D. (1987.8)

#### 職歴

- 1974.4-1976.3 日本三育学院中学校 非常勤講師(数学)(ICU大学院修士課程在学中)
- 1976.4-1977.3 日本三育学院中学校 教諭(数学)(1977.3 広島へ学校が移転)
- 1977.4-1992.3 広島三育学院中学校 教諭(数学)(この間留学 1980-1984)
- 1992.4-1997.3 国際基督教大学 助教授(教育学)
- 1997.4-2003.3 国際基督教大学 準教授(教育学)(2000.4より) 国際基督教大学大学院 前期課程 準教授(教育学)
- 2003.4-2015.3 国際基督教大学 教授(教育学)

\*その他, 東京神学大学, 三育学院短期大学, 日本三育学院高等学校, 広島三育学院小学校(大和キャンパス)での非常勤講師

#### 国際基督教大学での役職

教職課程主任, 教育学デパートメント長, 教授会評議会評議員など

#### 学会等における活動

- ・日本キリスト教教育学会会長(他 常任理事, 事務局・常務理事, 学会大会委員長, 課題研究担当理事)
- ・日本教師教育学会(東京地区選出) 常任理事(他 常任編集委員, 課題研究担当理事)
- ・大学評価学位授与機構 学位審査会専門委員(教育学)
- ・日本私立大学団体連合会高等教育改革委員会 教員養成問題に関する小委員会専門委員
- ・国立教育政策研究所「教員の資質向上に関する調査研究」プロジェクト所外委員
- ・キリスト教性教育研究会運営委員
- ・全国私立大学教職課程研究連絡協議会研究委員会研究委員(大学院における教員養成・研修問題検討委員会 副委員長, 教員養成制度検討特別委員会委員 副委員長など)
- ・東京地区教育実習研究連絡協議会運営委員
- ・教員の資質向上東京都連絡協議会委員
- ・介護等体験東京都連絡協議会委員

- ・ 関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会幹事  
研究会幹事（研究部長）、「教員養成制度」研究部  
会委員、「教職カリキュラム」研究部会委員
- ・ 公益信託アドラ国際援助基金運営委員
- ・ 広島地区私立小学校協会 教師研修会「総合的  
な学習」カリキュラム作成アドバイザー
- ・ 中野区立第二中学校 学校評議員
- ・ 三鷹市立第三中学校区（小中一貫）コミュニ  
ティースクール学校運営協議会委員，学校評価  
委員会委員
- ・ 国際基督教大学評議員会高等学校委員会委員
- ・ キリスト教学校教育同盟教職員後継者養成プ  
ロジェクト委員会委員

## 研究・指導分野

教育課程・教授法，キリスト教学校教育，教師  
教育（養成・研修），生徒指導

## 業績

### 著書・テキスト

- 1) (Contributor) "Effective use of verbal mediators  
in mathematical problem-solving processes." In  
H. Motoaki, J. Misumi, and B. Wilpert (Eds.),  
Social, Educational, and Clinical Psychology,  
Lawrence Erlbaum Associates Ltd., Hove, UK.,  
May 1992, p.190.
- 2) (分担執筆)「あらためて教師志望を考える」  
『教師をめざす人の介護等体験ハンドブック』  
大修館書店，1999年5月1日，83-86頁.
- 3) (分担執筆)「3節教科指導の考え方とその方  
法」鰐坂二夫監修『教育原理』保育出版社，  
2000年4月1日，91-97頁.
- 4) (分担執筆)「開放制のもとでの教員養成」『講  
座 教師教育学』第2巻，日本教師教育学会，  
2002年10月10日，105-116頁
- 5) (分担執筆)「教科指導への取り組み方：実  
習授業の課題」および「数学科学習指導案」  
柴田義松・木内剛編著『教育実習ハンドブッ  
ク』，学文社，2004年3月31日，58-67，  
74-75頁
- 6) 『愛するってどういうこと？ ～新しい性教

育ガイド～』（富永国比古氏と共著）福音社，  
2005年4月20日，全98頁中1-50頁担当

- 7) 「パート1（理念編）」『教師をめざす君たち  
へ』，水口洋氏との共著，後継者養成プロジェ  
クト委員会監修，キリスト教学校教育同盟，  
2007.4.10，6-48頁
- 8) 「あらためて教師志望を考える」（改訂版：  
本文・表を加筆），20名の分担執筆，『介護  
等体験ハンドブック』，現代教師養成研究会  
編，大修館書店，2008.10.10，83-86頁
- 9) 「第14章 教師としての発達とその支援 第  
1節 養成段階における発達とその支援：  
21世紀を生きる教員のために」山崎準二，  
矢野博之編著『新教職入門』学文社，2014  
年3月28日，143-151頁
- 10) 「改めて教師の使命と職責の重さを学ぶ ②  
改めて問う 教育の働きとは」（四訂版），  
17名の分担執筆，『介護等体験ハンドブッ  
ク』，現代教師養成研究会編，大修館書店，  
2014.12.20，68-70頁

## 翻訳

- 1) (分担訳)「第2章クリティカルシンキング  
の方法」ロザリнда・アルファロ著 江本  
愛子監訳『アルファロ看護場面のクリティ  
カルシンキング』医学書院，1996年8月，  
21-41頁

## 事典項目

- 1) 性教育：歴史的概観，純潔教育，包括的性  
教育，包括的性教育に対する批判，自己抑  
制の性教育」（分担執筆）加藤尚武編集代表  
『応用倫理学事典』丸善株式会社  
2008.1.15 800-805頁
- 2) 「教師，伝え方，評価，性教育」（分担執筆）  
今橋 朗，奥田和弘監修『キリスト教教育  
事典』日本キリスト教教団出版，2010.3.24，  
4項目 pp.111-113，255-257，296-300，  
341-344.

## 教材

- 1) (編集アドバイザーとして) 教師教育ビデオ教材・教育実習シリーズ Vol.1 ～ Vol.13 (全13巻), メディア教育開発センター編, 放送大学教育振興会, 1997年-1999年

## 研究報告書

- 1) (編著)「教育実習と介護等体験の教育的意義及び内容・方法に関する総合的調査研究(最終報告書)」文部省科学研究費補助金による8名の共同研究(基盤研究(c)(1), No.10610278, 研究代表者: 黒澤英典), 2000年3月31日, 243頁中160頁担当
- 2) (編著)「教育実習を教育実践研究へとどう高めるか: 事前事後指導のあり方についての研究(最終報告書)」東京地区教育実習研究連絡協議会研究委員会, 2002年5月10日, 148頁中25頁担当.
- 3) (編著)「私立大学大学院における教職課程のあり方に関する研究(最終報告書)」(田子健氏, 前田輪音氏, 佐藤手織氏, 高木徳子氏, 上寺常和氏, 中嶋佐恵子氏, 河内満氏, 赤星晋作氏との共同研究), 全国私立大学教職課程研究連絡協議会, 2002年5月25日, 136頁中62頁担当.
- 4) 「教育実習を教育実践研究へとどう高めるか: 事前事後指導のあり方についての研究(最終報告書)」(岸信行, 小峰直史, 黒沢学, 中島絹子, 岡明秀忠, 大森哲夫との共同研究), 東京地区教育実習研究連絡協議会研究委員会, 2002年5月10日, 148頁中25頁担当
- 5) 『(追加調査報告書) 私立大学大学院における教員養成・研修の在り方に関する研究』(田子健, 前田輪音, 佐藤手織, 上寺常和, 中嶋佐恵子, 河内満, 赤星晋作との共同研究) 全国私立大学教職課程研究連絡協議会学院における教員養成・研修問題検討委員会, 2004年5月15日, 全47頁
- 6) 「第4章第5節大学としての実習セクハラ防止対策の試み～国際基督教大学の事例からの提言～」『(最終報告書) 教育実習におけるセクシュアル・ハラスメントの防止対策の現状と課題』2003年度～2005年度日本学術振興会科学研究費補助金による5名の共同研究に研究協力者として参加(基盤研究(c) No.15510228, 研究代表者: 清水 康幸) 2000年3月31日, 全395頁中354-361頁担当  
本報告書は, 『教育アンケート調査年鑑』2006年度版上巻, 創育社, 2006年6月22日, 81-218頁に掲載
- 7) 『日本の教員養成課程における「平和・安全・共生」教育プログラムに関する調査研究』国際基督教大学21世紀COEプログラム「平和・安全・共生研究教育の形成と展開」, (千葉果弘グループ)「アジアにおける国際理解・平和・共生の推進と教育の役割～現状の分析と将来展望～」研究部会 2006年3月31日, 全80頁
- 8) 『(2007-2008年度教員免許更新制部会研究報告書) 教員免許状更新講習に関わる各大学の現状と課題』(編著: 荒尾貞一, 池田真, エイムズ唯子, 木内剛, 志賀智江, 関口昌秀, 仙波圭子, 坪井龍太, 松丸修三, 八木雅之, 安井一郎との12名による調査), 関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会研究部会特別部会C, 2009.7.25, 全132頁
- 9) 「教職実践演習のあり方を考える～ICUの事例から～」『(2008年度教職カリキュラム部会研究報告書) 私立大学における「教職実践演習」導入の実践的課題』(森山賢一, 高橋恵美子, 滝沢和彦, 田中暁龍, 武田明典, 西村史子, 増田修治, 西谷成憲, 小島勇, 大西麗衣子, 安藤福光, 武田信子, 久保内菜との14名による研究報告集), 関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会第3研究部会, 2009.7.25, 15-20頁&44-45頁(全65頁)
- 10) 『教員養成資料集』(田子, 蔵原, 森山との4名による編集) 全国私立大学教職課程研究連絡協議会 教員養成制度検討委員会, 2011年11月3日, 全252頁
- 11) 「第3節 理論知と実践知の架橋 – 教職に

- 関する科目の改善－」平成23～24年度プロジェクト研究 調査研究報告書『教員養成の改善に関する調査結果 ～教員養成等の在り方に関する調査研究～（教員養成改善班）』国立教育政策研究所，2013.3.31，51-55頁
- 12) 『大学院教職課程を中心とした私立大学教職課程の充実に関する調査』（田子健，他8名の編著），全国私立大学教職課程研究連絡協議会 教員養成制度検討委員会WG，2014年3月25日，全104頁
  - 13) 『私立大学の特色ある教職課程事例集』（田子健，他4名の編著），国私立大学教職課程研究連絡協議会 教員養成制度検討委員会WG，2014年5月22日，全157頁
  - 14) 『課題研究Ⅲ：教師教育の高度化 研究報告書』（走井洋一，北神正行との編著）日本教師教育学会，2014年9月27日，全307頁
  - 15) 『教員養成資料集』（田子健，他5名による編集）全国私立大学教職課程研究連絡協議会 教員養成制度検討委員会，2014年11月2日，全217頁
- 大学教育研究所，1994年3月，217-233頁
- 5) “Process Mnemonics as Inner Speech” ICU Publications I-A Educational Studies, Vol.36, ICU, Institute for Educational Research and Service, March 1994, pp.235-246
  - 6) #「キリスト教学校教育における教師教育の課題－教師教育改革の実践的研究」『キリスト教教育論集』第3号，日本キリスト教教育学会，1995年5月，45-59頁.
  - 7) 「私立高等学校の建学の精神に関する研究」『国際基督教大学学報I- A教育研究』（岡林秀樹，原田一成，目黒賢哉，高瀬香織 各氏との共同研究）第38巻，国際基督教大学教育研究所，1996年3月，41-61頁.
  - 8) 「問題解決過程におけるストラテジー獲得の指導」『数学教育』第471号，明治図書，1997年2月1日，13-21頁.
  - 9) 「教職課程におけるビデオ教材の効果的利用法」『研究報告』，第100号，放送教育開発センター，1997年3月25日，1-7頁.
  - 10) #「望ましい教育実習体験とは：広がり・深まりの形成」『日本教師教育学会年報：新しい教育者像の探究』第6号，日本教師教育学会，1997年10月15日，114-133頁.
  - 11) 「性教育における教育内容・方法の研究：授業及び教育相談による価値観形成に向けての取り組み」『国際基督教大学学報I- A教育研究』第42巻，国際基督教大学教育研究所，2000年3月31日，1-22頁.
  - 12) 「実習日誌の改善－単なる実習記録から教育実践研究へ－」『新教免法に基づく教育実習の指導（中学校）』関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会，2000年3月31日，48-53頁.
  - 13) 「中等教育レベルにおけるキリスト教学校教育の現状とICUの教職課程の課題」『キリスト教教育研究』（国際基督教大学研究助成金補助金による林昭道氏，立川明氏，千葉果弘氏，李麻芝氏，森本あんり氏，桑ヶ谷森男氏との共同研究，1997.4-2000.3），2000年3月31日，89-150頁.

## 研究論文

(#: refereed)

- 1) “The Application and Effects of Verbal Mediators in Arithmetic and Mathematics Education — An Overview of Yodai Mathematics” The Journal of International Learning Science Association, Vol.1, No.1, I.L.S.A., April 1982, pp.14-18.
- 2) “Higher-order Mnemonics in Mathematics teaching” The Journal of International Learning Science Association, Vol.2, No.1 & 2, I.L.S.A., March 1984, pp.29-37.
- 3) # “The Effects of Verbal Mediation Strategy on Cognitive Processes in Mathematics Learning” (with Carlson, J. S.) Journal of Educational Psychology, Vol.76, American Psychological Association (APA), Dec. 1984, pp.1382-1385.
- 4) 「道德教育の基礎－内村鑑三の道德論と西村茂樹の道德論の対比から－」『国際基督教大学学報I- A教育研究』第36巻，国際基督教



- 14) #「キリスト教学校教育のあり方に関する研究－理念および教師教育の再考－」『キリスト教教育論集』第8号, 日本キリスト教教育学会, 2000年5月22日, 87-102頁.
- 15) 「大学院における教員養成・研修問題」(田子健氏, 前田輪音氏, 佐藤手織氏, 高木徳子氏, 上寺常和氏, 中嶋佐恵子氏, 河内満氏, 赤星晋作氏との共同研究), 『教師教育研究』第15号, 全国私立大学教職課程研究連絡協議会, 2002年5月15日, 63-70頁.
- 16) #「キリスト教学校教育における性教育のあり方に関する研究」『キリスト教教育論集』第11号, 日本キリスト教教育学会, 2003年5月20日, 37-49, 96頁
- 17) #「私立学校における建学の精神と教師教育－養成, 採用, 研修を通して－(特集: 特色ある学校づくりと教師教育)」『日本教師教育学会年報』第12号, 日本教師教育学会, 2003年10月1日, 44-49頁
- 18) 「私立大学大学院における教職課程の将来像(Ⅱ)－特色あるカリキュラムと教職課程運営のあり方を中心に－」(田子健, 前田輪音, 佐藤手織, 上寺常和, 中嶋佐恵子, 河内満, 赤星晋作との共同研究) 南山大学紀要『アカデミア』自然科学・保健体育編第12巻, 南山大学, 2004年1月, 27-48頁
- 19) 「私立大学大学院における教職課程の研究」(田子健, 前田輪音, 佐藤手織, 上寺常和, 中嶋佐恵子, 河内満, 赤星晋作との共同研究), 『教師教育研究』第17号, 全国私立大学教職課程研究連絡協議会, 2004年5月15日, 41-52頁
- 20) #「性教育におけるどのような情報が学生たちを態度変容・行動変容へと導いたか?－キリスト教学校教育に携わる教員の養成と研修に対する提言－」『キリスト教教育論集』第12号, 日本キリスト教教育学会, 2004年5月20日, 69-81頁
- 21) 「教育実習におけるセクシュアル・ハラスメント防止のための取り組みの現状と課題－関私教協加盟校90校の実態より－」(岡明秀忠・蔵原三雪との共同研究)『教師教育研究』第18号, 全国私立大学教職課程研究連絡協議会, 2005年5月15日, 35-45頁
- 22) 「総合的な学習」指導のあり方に関する研究～養成・研修段階における試みのカリキュラム論的意義～』『国際基督教大学学報 I - A 教育研究』第48巻, 国際基督教大学教育研究所, 2006年3月31日, 27-36頁
- 23) 「日本の教員養成課程における, 平和・安全・共生教育カリキュラムの現状と課題」『国際基督教大学学報 I - A 教育研究』, 第49巻, 国際基督教大学教育研究所, 2007.3.31, 1-9頁
- 24) #「キリスト教主義大学における教員養成カリキュラムの現状と課題」『キリスト教教育論集』, 第15号, 日本キリスト教教育学会, 2007.5.20, 15-25頁
- 25) 「教会に期待される青少年のための働き～学校・家庭との教育連携も視野に入れて～」『牧羊』(牧会論集) 2008年冬季号, SDA 教団, 2008.12.10, 2-10頁
- 26) 「危機に立つキリスト教主義学校の性教育～キリスト教学校・カトリック学校調査から可能性と課題を考える～」『国際基督教大学学報 I - A 教育研究』, 第52巻, 国際基督教大学教育研究所, 2010.3.31, 1-15頁
- 27) 「教職課程カリキュラム改革の動向と私立大学の課題～免許更新制, 長期教育実習, 6年制養成, 教科専門科目と教科教育科目～」『教師教育研究』第24号, 全国私立大学教職課程研究連絡協議会, 2011.3.31, 33-40頁
- 28) 「特集教職課程の学びをどう統合するか: 教科専門と教科教育の相剋～養成課程における位置づけの課題～」『SYNAPSE』Vol.14, ジアース教育新社, 2012.2.24, 22-25頁
- 29) 「今日の教員養成・免許制度改革「案」に対する問題提起～ICUにおける教員養成カリキュラム開発の事例から～」『国際基督教大学学報 I - A 教育研究』, 第54巻, 国際基督教大学教育研究所, 2012.3.31, 1-11頁
- 30) 「高度専門職としての教員養成のあり方を問

う～開放制教員養成の危機として～」『教師教育研究』第26号, 全国私立大学教職課程研究連絡協議会, 2013.3.31, 7-14頁

- 31) 「学部・大学院を通じた開放制教員養成のカリキュラムの問い直し～学問的基盤を重視し, “生涯を通じて研究のできる” 教員の養成を～」『教師教育研究』第27号, 全国私立大学教職課程研究連絡協議会, 2014.3.31, 21-25頁
- 32) 「開放制教員養成における教科科目の位置づけ～教育委員会・現場研修との差異化を図る質保証～」『SYNAPSE』Vol.35, ジアース教育新社, 2014.7.30, 20-24頁
- 33) 「(課題論文) 開放制大学における教師教育高度化カリキュラム～専門職化と高度専門職化の試み～」『課題研究Ⅲ: 教師教育の高度化 研究報告書』日本教師教育学会, 2014年9月27日, 45-50頁
- 34) 「キリスト教学校と道德の教科化～問い直される幼・小・中・高における聖書科カリキュラムと教員養成・研修～」『北陸学院大学・北陸学院短期大学部 研究紀要』第6号, 2015年3月4日, 1-8頁

2) 教育一般(教育のあり方)関係: 7件

3) キリスト教教育関係: 12件

4) 性教育関係: 30件

## その他の著作

- 1) 「態度変容: 広がり 深まりの分析(高等学校における教育実習体験の事例研究)」『会報』第38号, 関東地区私立大学教職課程研究連絡協議会, 1994年12月31日, 32-34頁.  
他 35点

## 研究発表

日本教育学会, 日本教師教育学会, 日本教育心理学会, 日本キリスト教教育学会, 日本カリキュラム学会, 日本数学教育学会, 全私教協研究大会, 関私教協研究大会, 東教協(東実協)研究大会等における研究発表等, 72件

## 講演

- 1) 教師教育(養成, 採用, 現職研修)関係: 41件